

適用規格							
定 格	使用温度範囲	-40℃～ +105℃（注1）		保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）		
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）		保存湿度範囲	40% ～ 70%（注3）		
	適合コネクタ	DF62W-*EP-2. 2C(##)		電 圧	AC/DC 250V		
	適合ケーブル	UL3443	AWG20(被覆外径φ1. 53mm)	電 流	AWG#20 : 5 A		
UL1007		AWG22(被覆外径φ1. 58mm)	AWG#22 : 4 A				
性 能							
	項 目	試 験 方 法			規 格	QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。			図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。				○	○
電氣的性能	接触抵抗	20mV 以下、1 mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。			30 mΩ 以下	○	—
機械的性能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う。			①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0. 75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。			①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。			①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）			①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し変えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）			①接触抵抗:30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考							
(注1) 通電時の温度上昇を含む。							
(注2) 結露のないこと。							
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。							
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日	
△0							
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。				承認	HS. OKAWA	17. 06. 07	
				検 図	TS. FUKUSHIMA	17. 06. 07	
				担 当	HT. SATO	17. 06. 06	
				製 図	MI. SAKIMURA	17. 06. 06	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番	SLC-372897-00-00		
HRS	製 品 規 格 表			製品名	DF62W-EP2022PCA		
	ヒロセ電機株式会社			製品コード	CL544-1043-0-00		
					△	1/1	